

会 議 録

会 議 の 名 称	第 3 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和 3 年 4 月 23 日 (金) (午前・午後) 2 時 00 分 開会 (午前・午後) 5 時 00 分 閉会
開 催 場 所	男女共生センターローズ WAM 404・405 号室
議 長	山本 博史 氏 (追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 教授)
出 席 者	【評価委員】 山本博史氏（学識経験者）、高田和子氏（地域活動関係者）、板倉幸司氏（公募市民） (4 人) 【事務局】 小西市民協働推進課長、山本市民協働推進課市民活動係長、松井市民協働推進課職員 (3 人) 【担当課】 文化振興課、健康づくり課、北部整備推進課、こども政策課、DX 推進チーム (5 課)
開 催 形 態	公開（傍聴者 0 人）
議 題 (案 件)	(1) 概要説明および会議の公開・非公開の決定 (2) 提案者によるプレゼンテーション及び質疑応答
配 布 資 料	・ 第 3 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和 3 年度 チャレンジいばらき補助金申請事業一覧 ・ 応募関係書類（個人情報を含むため省略）

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 山本委員長	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（すべて公開） ----- プレゼンテーション開始 -----
団体	【文化芸術振興事業】 バリアフリーコンサート Vol.38 ～情熱のタンゴ（仮題）～ バリアフリーコンサート企画
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ 何名の集客を予定しているか ⇒ 間隔を十分に取ることを考えると、会場は 160 名ほどの見込み。 ・ 料金について ⇒ リモート、リアル会場とも同額を予定。 ・ リモート配信の環境の準備はできているのか ⇒ Zoom を年間契約する予定。
団体	【文化芸術振興事業】 「茨木城主・片桐且元物語と市民による片桐且元講談の創作」 カクカタル実行委員会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ 実施時期について ⇒ 換気が快適にできる時期、秋か 3 月頃で考えている。 ・ 昨年も行っている事業であるが、周知が課題と感じる。 ⇒ SNS 等、周知を工夫していきたい。
団体	【文化芸術振興事業】 アマービレフィルの動画コンサートシリーズ 一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団
担当課	【担当課 意見】

	【質疑応答】 ・楽曲についての解説シーン等あっても良いと思う ⇒検討する。 ・周知方法について ⇒出演者（奏者）自身及び団体による発信を考えている。
団体	【文化芸術振興事業】 市民参加型ダンス公演「みんなでダンス in Ibaraki」（2021 年実施）の実現に向けた市民参加型ワークショップ事業 「みんなでダンス in Ibaraki」実行委員会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・昨年度事業の障害者の参加者数について ⇒ハートフルの利用者に声をかけてもらい、7～8 名、のべ 15 名の参加があった。 ・障害者に入ってもらう工夫を ⇒時間帯等含めて検討する。 ・ワークショップの結果を発信する機会があってもよいのでは ⇒検討する。
団体	【自由テーマ型事業】 新春初笑いリモート寄席第 2 回茨木素人落語グランプリ にぎわい亭一門
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・昨年度実績について ⇒リアルタイムでのべ 440 名のアクセスがあった。 ・コメントを挟んでもらう等の仕掛けを入れるとよいのでは ⇒検討する。
団体	【自由テーマ型事業】 映画「弁当の日」上映&講演会 シェアリンク茨木
担当課	【担当課 意見】

	【質疑応答】 ・チラシデザインの依頼について ⇒デザインに限らず、IT サポート全般を予定 ・食育関係者などの想いを共有するため、アンケートを取るとよいのでは ⇒検討する。
団体	【自由テーマ型事業】 隠れキリシタンの里巡り 千提寺まちづくり委員会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・自然の中でのイベントになるため、保険にも加入したほうがよいと思う ⇒検討する。 ・こどもの参加費について ⇒小学生以下は 1,000 円、未就学児は無料。 ・集客について ⇒SNS および市の広報誌による広報を予定。
団体	【自由テーマ型事業】 ひとり親家庭の学習サポート サポートユニオンwithYOU
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・月謝の金額設定について ⇒相場の 3 分の 1 で設定している。 ・構成員が 200 人とあるが、200 名も活動しているのか ⇒元の組織が労働組合であるため、全体の人数を記載している。学習サポートは、5 名以上はいるが、少人数で行っている。
団体	【自由テーマ型事業】 コロナ禍の中で不安とストレス解消に向けたスマートフォン講習とYouTubeへの動画配信 特定非営利活動法人茨木高齢者の会

担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・スマホ講座の参加者数について ⇒今日開催予定の講座は中止となったが、23 名を予定していた。 ・昨年度事業に対しての反響はあったか ⇒動画配信に関して、旅行先に行った気分になれると人気であった。
山本委員長	他に意見はないか。以上で報告を終了する。事務局から連絡事項はないか。
事務局	次回は、4 月26日を予定しているが、緊急事態宣言が発出された場合、オンラインでの開催とする予定。
山本委員長	以上で、第3回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。